

令和元年度 第4回 運営推進会議開催報告書

会議名	大野和光園和らぎの里運営推進会議
施設名	指定地域密着型介護老人福祉施設 大野和光園和らぎの里
サービスの種類	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
会議開催場所	指定地域密着型介護老人福祉施設 大野和光園和らぎの里 地域交流スペース
開催日時	令和2年1月24日(金) 13:30～14:30

<運営推進会議出席者>

構成区分	氏名	備考
利用者の家族	浦田智栄子様	今月から出席
利用者の家族	井尾のり子様	
地域住民の代表者(春日三丁目上区区长)	門前豊治様	
地域住民の代表者(大野地区民生児童委員)	齊藤美和子様	今月から出席
大野市民生環境部 健康長寿課	清水幸恵様	

<施設職員出席者>

職種	氏名	備考
和らぎの里施設長	角田貴美子	
機能訓練指導員(課長) (会議録作成)	佐藤さおり	
介護相談員(課長補佐)	加藤隼一	
介護員(課長補佐)	北村麻子	

<議事録>

1. 和らぎの里 施設長挨拶

- ・今月から委員に任命された2名の方の紹介

2. 活動報告について

※別紙参照

- ・入所者、短期利用者状況
- ・医療状況
- ・行事活動状況
- ・ボランティア受け入れ状況
- ・その他の報告
- ・事故報告について詳細説明
 - 転倒 2件
 - 額からの出血 1件
 - 物損 2件
 - 原因不明のあざ 1件
- ・研修内容

3. 活動報告への質問や意見、その他意見交換

☆Q 交流スペース利用の18サロンとはどういう活動なのか。

A 65歳以上の方を対象に、在宅に閉じこもりがちな高齢者が気軽に集まって、交流を通じて介護予防や生きがいづくりに取り組む介護予防教室のことで、現在はサロンと呼ばれており、若杉地区の方を対象にした活動に場所を提供している。色紙やブリザーブドフラワーを使った物作りや、健康体操、カラオケ等がおこなわれている。

☆Q プリセプター研修とはどんな研修なのか。

A プリセプターとは、新人介護員一人に介護福祉士資格3年以上の介護員がマンツーマンで付いて、項目に添ってクリアできるように指導をおこなう方法で、そのやり方を教わる研修である。

☆Q 入所待ち人数が149名となっているが、和光園だけの待ち人数なのか。

A 和光園篠座本体特養と、和らぎの里を合わせた入所希望待機者人数である。特養なので介護度3以上が対象であるが、介護度1、2でも状態が変化する場合があるので説明をおこなって受け付けている。

☆Q 職員や利用者にインフルエンザの発症者はいないのか。

A 職員の子供がかかったという報告はあるが、職員、利用者の発症者はいない。

次回:令和2年3月25日（水） 13:30～ 開催予定